

子育て世帯を応援する学校給食費の補助金を増額

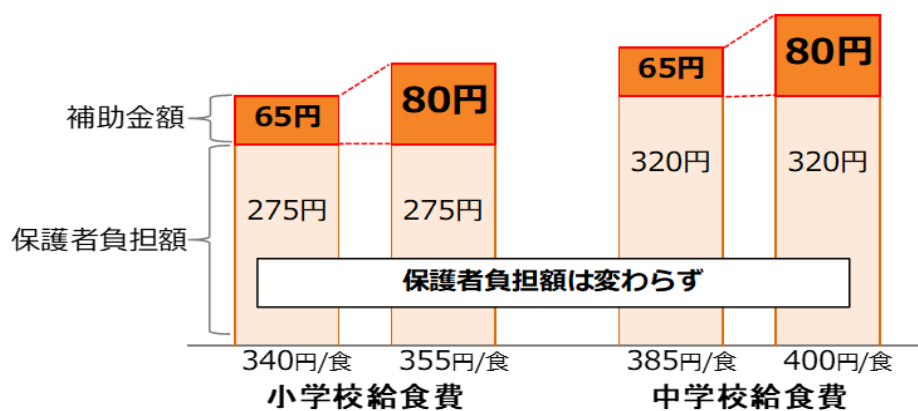
－米価上昇分を市が負担し、保護者負担額を据え置きます－

燕市は、令和4年度から、小中学校における給食材料費の価格上昇分を市が負担し、給食費の保護者負担額を据え置いています。令和7年4月からは一人一食当たり65円を補助してきましたが、今般の米価上昇により、給食センターでの献立の工夫だけでは予算内で提供が難しい状況であるため、11月から補助金額を65円から80円に引き上げます。この引き上げにより、給食の質を維持するとともに、子育て世帯の経済的負担を軽減し、安心して子育てできる環境づくりを推進します。

【子育て世帯応援学校給食費補助金の概要】

令和4年度から給食材料費の価格上昇分に応じて市が給食会計に補助しています。これにより、保護者負担額は平成25年度から据え置いています。

1. 引上げ時期：11月喫食分から
2. 補助額：児童生徒一人一食当たり80円
3. 一食単価のイメージ



Instagram
『つばめの給食』 ↓



TSUBAME.KYUSHOKU



本件についてのお問い合わせ先
教育委員会 学校教育課：澤口
電話：0256-77-8212（直通）